

令和4年 第9回森町教育委員会会議録

日 時：令和4年8月25日（木）10：00～

場 所：森町福祉センター（森町公民館） 2階 講堂

出席委員：毛利教育長・三輪委員・長瀬委員・吉川委員

出席者：坂田学校教育課長

河野学校教育課参事

須藤社会教育課長(兼)森町公民館長(兼)図書館長

木村体育課長(兼)体育館長(兼)青少年会館長(兼)生涯学習課長

藤嶋森町学校給食センター長

小杉学校教育課学校教育係長

西川学校教育課総務係長

葛葉社会教育課社会教育係長(兼)森町公民館管理係長(兼)事業係長

高橋社会教育課文化財保護係長

浅利体育課体育係長

三國生涯学習課生涯学習係長

石井学校教育課総務係主事

署名委員：三輪委員・長瀬委員

協議事項：議案第1号 令和4年度一般会計補正予算について

議案第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

議案第3号 森町社会教育振興中期計画策定委員会要綱の改正について

議案第4号 教育委員会の令和3年度事務事業の点検・評価報告について

（毛利教育長）

これから令和4年第9回森町教育委員会を開催します。よろしくお願ひします。会議に先立ちまして会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員に三輪委員と長瀬委員を指名いたしますので、よろしくお願ひいたします。

それでは続けて私の主な行政報告ということでプリントを見ながらお聞きください。1ページになります。欄外なのですが前日7月6日、7日に駒ヶ岳小学校の方向性に係る説明会を開催しております。直近では23日に開いております。6日については保護者を対象に、7日については地域住民の方を対象に、23日については住民も保護者も合同で開催しております。それから13日、森高校ポスター制作発表会というものがございまして、私も行って来たのですが、こういったものなんです。（毛利教育長がポスターを実際に掲示）これは高校生と地域おこし協力隊の皆さんでデザインやアイデアを考えて高校生が主体となって決めていったものなんです。なぜかという、生徒募集が非常に重要で、町内の中学生にどうやって発信しようかということで、高校生も町の方も協力してポスター制作を行

ました。こちらは既に中学校の方にも配布されておりまして、振興会というのもありますけれども、森高校がこのまま活性化するようにみんなが協力して動いているということでお知らせしておきます。14日、道教委の学校視察に同行してまいりました。さわら小学校なんですけれども、学力向上とICT教育の進め方ということで同行しております。7～8名の道教委の方が来て参加して行って、子供たちの学習の様子について大変感心していらっしゃいました。それから19日、これが面白い取り組みが実現しまして、森町で薬物乱用防止教室を行いまして、報道等にも出たとおり中学校2校、森高校の3校の生徒と一般の方が結構森高校の体育館に入りまして、町内に在住している方の一人芝居で薬物乱用の怖さを訴え、非常に好評のうちに終わったところです。それから21日、8月4日、9日は遺跡の関係です。21日に文化庁と道庁の担当の方が挨拶にみえられまして、発掘調査事務所の見学と現地見学を企ててやっています。その他には道民の会副会長が挨拶にみえました。それから9日については千歳市の教育委員会の方が視察ということで発掘事務所と現地ということでご案内したところです。遺跡に対しては非常に興味関心を持って問い合わせが来ている状況が続いております。少し残念なのがコロナの対応ばかりでなく、熊の出没が散見されまして、町の猟友会の方の協力を得ることもできまして、熊の出没の様子を見ながら遺跡の案内をしているところです。それから3日に戻りまして、武蔵野美術大学の学生、6日に玉川大学の担当の教授がみえまして、実は何年か前から北海道プロジェクトと言いまして森町教室の報告だけでこの1冊なんですけれども、何かと言いますと小学生対象に玉川大学の学生さんで色々計画を立てて、森町の子供たちを学生さんが直接出前授業のような形で行っていて、毎年形を変えてもっと良いやり方は無いかということで今年度はご挨拶にみえて来月の10日・11日土日を使いまして、玉川大学の皆さんが見えて、小学生の希望者を対象に色々な学習だとかを実施する予定となっております。それから9日の最下段にあります社会教育委員会と森町社会教育振興中期計画策定委員会というものを始めました。去年なかなかコロナの関係で出来なかったんですけれども、今年度いよいよ中期計画を策定する段階に入っていまして、分科会を作りましてこれからスタートというところでおりました。その他は16日に書いてあるように全国大会等々表敬訪問が何件かありました。ご存じの通り剣道は非常に活躍していて、釧路の方に行ってきたところです。以上、行政報告とします。今何か確認したいことございましたら、お願いします。

(教育委員一同「ありません」の声)

(毛利教育長)

それでは協議事項に入ります。議案第1号「令和4年度一般会計補正予算について」です。

(坂田学校教育課長)

それでは議案第1号「令和4年度一般会計補正予算について」ご説明いたします。町長に

対し、議案作成方、意見の申出をしようとするものでございます。この補正予算につきましては、第6回目となるものでございます。

歳出について、ご説明いたします。6ページをお開き願います。款10教育費、項2小学校費、目1学校管理費、7ページ、節10需用費の修繕料1,388千円の増額補正について、ご説明いたします。要求書右側の内訳に記載している、10のさわら小学校の2階廊下上部ガラス修繕については、天窗ガラスにひび割れがあったため修繕を行うものでございます。20・30のさわら小学校及び森小学校のボイラー部品取替修繕については、定期点検時に指摘された修繕事項について修繕を行うものでございます。40の尾白内小学校の保健室電気温水器取替修繕については、経年劣化により故障し、温水を供給できない状況にあることから同規模の機器に取り替えるものでございます。50の濁川小学校の受水槽フロートバルブ取替修繕については、フロートバルブが故障し、満水になっても水が止まらないため、修繕を行うものでございます。60の尾白内小学校の児童用玄関ポーチ修繕については、ひび割れ・剥離がひどく児童がつまずき、怪我をする恐れがあることから修繕を行うものです。節12委託料の820千円の増額補正については、今年度から休校となった濁川小学校の暖房設備について、避難所開設時以外は基本的に利用されないことから冬期間の配管凍結を防止するため不凍液を注入するものです。節17備品購入費の施設用備品130千円の増額補正については、尾白内小学校の煙突式ストーブが故障し使えない状況にあることから購入するものです。次に、8ページ、項3中学校費、目1学校管理費、9ページ、節10需用費の修繕料1,019千円の増額補正について、ご説明いたします。10の森中学校の体育館電子時計機械体交換修繕については、時計の針が動かない状況にあることから修繕を行うものです。20の森中学校のボイラー部品取替修繕については、定期点検時に指摘された修繕事項について修繕を行うものでございます。30の学校施設小破修繕及び40のスクールバス一般修理につきましては、修繕料が当初予算では不足する見込みのため、それぞれ増額補正するものです。

次に10ページ、目2教育振興費、11ページ、節13使用料及び賃借料6千円の増額補正については、ソフトバンクが行っているICTを活用して障がい児の学習・生活支援を行う「魔法のプロジェクト」に砂原中学校が参加しており、学校において有料のアプリを利用するためでございます。学校教育課分につきましては、説明は以上でございます。

(毛利教育長)

それでは学校教育課関係で皆さんから何かご質問等ございましたらお願いします。

(教育委員一同「ありません」の声)

(毛利教育長)

それでは次に社会教育課お願いします。

(須藤社会教育課長(兼)森町公民館長(兼)図書館長)

それでは社会教育課・公民館についてご説明いたします。歳出についてご説明いたします。12ページをお開き願います。項5社会教育費 目2公民館費です。13ページお開き願います。節10需用費の修繕料についてですが、1,650千円の増額補正をしようとするものでございます。こちらにつきましては、森町公民館の講堂にて雨天時に雨漏りが発生しておりますので、そちらの補修修繕を行おうとするものです。次に14ページをお開き願います。目4文化財振興費です。15ページをお開きください。節13使用料及び賃借料の重機借上料について、690千円の増額補正をしようとするものです。こちらにつきましては、公民館、役場庁舎等の複合施設の整備の検討を始めるにあたりまして、地域活性化広場西側のエリアを活用する場合がございます。その場所につきましては、埋蔵文化財の包蔵地に該当しておりますので、事前の試掘調査が必要となるため、補正しようとするものです。説明は以上となります。

(毛利教育長)

はい、雨漏りはまさにここなんですけれども、それがまた出てきまして、屋根に小規模かもしれないんですが修繕をかけて防ごうというものです。重機借上料については、役場駐車場の向こう側の土地を試掘調査するためでございます。ご質問等ございますか。

(教育委員一同「ありません」の声)

(毛利教育長)

それでは、保健体育費に変わります。

(木村体育課長(兼)体育館長(兼)青少年会館長(兼)生涯学習課長)

それでは続きまして先に生涯学習課に係る補正予算につきましてご説明いたします。資料21ページをお開き願います。こちら体育施設費の補正予算となっております。まず修繕料の増額補正ということで55千円となっております。こちらは森町ファミリーヘルスプラザプールの関係でして、国道に面した箇所を設置しております施設の案内看板につきまして、経年劣化により腐食している箇所があるため、今回案内看板の修繕を行おうとするものでございます。続きまして委託料になりますが、体育施設支障木伐採・枝払い業務委託料といたしまして159千円を計上してございます。こちらは砂原地区にあります森町ふれあいの森あったかさわらパークゴルフ場敷地内にあります樹木につきまして、施設に隣接します民家への樹木からの落葉や枝等の影響が発生しておりまして、今回その対象樹木の枝払いを実施しようとするものでございます。生涯学習課に係る補正は以上でございます。

引き続き体育課に関連する予算についてご説明申し上げます。資料は前に戻りまして4

ページをお開き願います。こちら歳入予算となっておりますが、歳入の目3教育費寄付金節4保健体育費寄付金でございますが、100千円の寄付金を今回計上してございます。こちらは森ロータリークラブ様より森町スポーツ少年団活動に対しまして役立てていただきたいとの理由で100千円を寄付いただいた内容を計上してございます。続きまして資料17ページをお開き願います。こちらは保健体育総務費の補正でございますが、負担金補助及び交付金の増額補正でございますが、100千円となっております。こちらはただ今歳入でご説明いたしました寄付金100千円を本年度の森町スポーツ少年団補助金に上乗せし、補助するものとして今回計上しているものでございます。続きまして資料19ページをお開き願います。体育施設費の補正予算でございますが、修繕料の増額補正といたしまして158千円を計上してございます。こちらの内容といたしまして、森町民体育館に設置しております避難誘導等に係る本体取替修繕が1か所、および誘導灯の予備電池交換の修繕が4か所、こちらが消防点検の指摘がございましたので修繕を行うという内容になってございます。続きまして備品購入費でございますが、61千円の計上となっております。内容に関しましては、当課で所管しております各体育施設維持管理のため使用しております刈払機が故障したため、新たに刈払機1台を購入する内容となっております。体育課に関する補正予算は以上でございます。

(毛利教育長)

はい、ただ今ご説明があったことに対してご質問等ございますでしょうか。

(教育委員一同「ありません」の声)

(毛利教育長)

それでは、次に給食センターをお願いします。

(藤嶋森町学校給食センター長)

それでは次に、給食センターの部分についてご説明します。23ページをお開き願います。学校給食費の節10、需用費の修繕料、982千円の増額補正についてご説明します。内訳の1番の貫流ボイラー修繕ですが、ボイラーは通信機器を使って燃焼状況などの保守管理も行っておりますが、PHS通信機器が来年の3月で利用できなくなるので、4G通信機器に交換修繕するものです。2番の電解水生成装置修繕ですが、この装置は強酸性電解水を生成して、ミニトマトなど生食する食品を殺菌洗浄するための機器ですが、送水ポンプが故障したため修繕するものです。3番のボイラー廻り制御機器修繕ですが、換気ダクト内のダンパを開閉する制御機器が故障したため修繕するものです。4番の調理機器等修繕一式は、急な故障などに対応するために100千円を計上しております。説明は以上となります。

(毛利教育長)

はい、それではただ今ご説明があったことに対してご質問等ございますでしょうか。

(教育委員一同「ありません」の声)

(毛利教育長)

それでは以上を持ちまして議案第1号を終了します。続きまして議案第2号「令和4年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について」です。

(坂田学校教育課長)

はい、24ページをお開きください。議案第2号「令和4年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について」をご説明いたします。例年実施しています、全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に森町の結果を掲載することについて同意を頂くものであります。25ページをお開き願います。結果公表に関する道教委の考え方としまして、道教委の説明責任、町教委の説明責任の基本的な考え方を記載しております。26ページには具体的な公表のしかたの考え方を記載しております。27ページには令和3年度に実際に公表しました、内容を添付してございます。今年度もこのような形で公表しようとするものでございます。以上でございます。

(毛利教育長)

はい、例年同様の仕方という風にとらえていただきたいと思います。いかがでしょうか。

(三輪委員)

目安ということが必要ですものね、色々なところで。そういう意味では知っていただいた方が。

(毛利教育長)

知っていただいたうえで学校での取り組みだとかを色々工夫していくというものでございます。情報の共有をしたいということです。それでは以上で議案第2号を終了します。議案第3号「森町社会教育振興中期計画策定委員会要綱の改正について」です。

(須藤社会教育課長(兼)森町公民館長(兼)図書館長)

それでは議案第3号「森町社会教育振興中期計画策定委員会要綱の改正について」ご説明いたします。32ページをお開きください。改正内容につきましては新旧対照表にてご説明いたします。右側の現行欄の「報酬及び費用弁償は」より以降の下線の部分につきまして、左側の改正案にありますとおり「報償費及び旅費については別表(第8条関係)で定める」

を追加しようとするものでございます。この要綱につきましては、令和4年8月1日に遡ってございます。施工年月日の遡及につきましては、非常勤職員の分類の整理が行われた際に支出科目を報酬から報償費に変更する必要がありましたので、本来であればその時に改正すべきでありましたが改正漏れということで今回改正させていただくものです。説明は以上でございます。

(毛利教育長)

はい、ただ今の件、よろしいでしょうか。

(教育委員一同「はい」の声)

(毛利教育長)

それでは議案第3号を終了します。

それでは続きまして議案第4号「教育委員会の令和3年度事務事業の点検・評価報告について」です。

(坂田学校教育課長)

議案第4号を説明する前に皆様のお手元に修正ということで差し替えがございますので、よろしくお願いたします。それでは議案第4号「教育委員会の令和3年度事務事業の点検・評価報告について」ご説明いたします。なお、この点検・評価につきましては、公表するものでございます。この後学校教育課から順に、各課担当者よりご説明いたします。

(小杉学校教育課学校教育係長)

それでは、議案第4号 教育委員会の令和3年度事務事業の点検・評価報告についてご説明いたします。

別冊の1ページをご覧ください。外部点検・評価者について記載しております。学校教育課・幼稚園に関する事業の外部点検・評価者は、学識経験者で元小学校教諭の長谷川勝也さんをお願いしております。

それでは、2ページをご覧ください。学校教育課・給食センターに関わる事務事業一覧表になっております。全て、おおむね良好ということで外部評価をいただいております。

次に3ページをご覧ください。一番右側に事業名、下段に外部評価の内容やコメントが書かれております。教育水準向上対策事業につきましては、おおむね良好ということで評価をいただいております。今後も、学校教育部、社会教育部の連携を強化しながら進めてまいります。

次に4ページをご覧ください。スクールバス運行事業につきましては、スクールバスが年々老朽化してきている状況であります。特に森中学校のスクールバスにつきましては、老

朽化の進んでいる車輛もあり、令和3年度においては1台更新しております。今後もスクールバスの状況をみながら、必要に応じて修繕対応をし、古いスクールバスについては、計画的に更新をしていく計画でございます。

次に5ページをご覧ください。児童・生徒各種競技会参加補助事業につきましては、良好ということで評価をいただいております。各種競技大会への参加費や交通費、宿泊費などを助成しております。引き続き、予算を確保しながら充実を図ってまいります。

次に6ページをご覧ください。経済的な理由を有する児童生徒の就学支援事業につきましては、良好ということで評価をいただいております。奨学金の貸付と、要保護及び準要保護者に対して、学用品費の援助を行っております。今後も社会情勢に応じて、支援体制の充実と財政面での予算の確保に努め、継続して行ってまいります。

次に7ページをご覧ください。特別支援教育の推進事業につきましては、良好ということで評価をいただいております。特別支援教育支援員を9名配置しております。今後も、支援が必要な子供がいることから、支援員の配置の継続や支援内容や消耗品や備品などの整備の充実を図ってまいります。

次に8ページをご覧ください。英語指導助手招致事業につきましては、良好ということで評価をいただいております。今後も2名体制を維持し、英語教育の充実を図ってまいります。

次に9ページをご覧ください。学校保健の充実事業については、良好ということで評価をいただいております。引き続き、健康の保持増進のため、児童生徒及び教職員の健康診断を行い、心身ともに、安心して学習に取り組めるよう進めてまいります。

次に10ページをご覧ください。幼児教育の充実については、良好と評価を頂いております。今後も、豊かな幼児期を過ごせるよう、更なる子育て支援の充実を努めてまいります。学校教育課の説明は以上でございます。

(藤嶋森町学校給食センター長)

続きまして、給食センターの部分についてご説明いたします。1ページにお戻り下さい。給食センターの外部点検・評価者は、森町学校給食センター運営委員会会長で、尾白内小学校の遠藤校長にお願いしております。

11ページをお開き下さい。事業名は、「学校給食を通じた食育の推進事業」で、事業内容は③のところですが、食に関する正しい知識や望ましい食習慣の育成と、学校給食の管理や充実となっております。また、下の方の点検・評価にあたって特記する事項に記載がありますが、栄養教諭による食に関する指導や安全安心な食材の購入で、地産地消の取り組みを行っております。評価者からの評価結果として、栄養教諭による児童の発達段階に応じた食育授業は効果が大きい、また、可能な限り森町産の食材を使用することは、地域の自然の恵みや生産者への感謝にも繋がると評価をいただいております。総体評価は「良好」となっております。今後も、工夫を加えながら事業を継続していきたいと思っております。説明は以上となります。

(毛利教育長)

長くなるのでここで一旦切ります。ここまでで何かございますか。ありがたいことに「良好」との評価をいただいています。

(吉川委員)

素晴らしいことだと思います。

(三輪委員)

教育に関して森町は一生懸命子供たちのためにと進めていますので、良く評価していただけたのは当然だと思っております。

(毛利教育長)

ありがとうございます。今後も引き続き懸念されるのは色々な形で人材活用が進んでいるのですがその人材自体が見つからないということも起きていますので、とにかく学校に活用できる人材を求めていきますので、今後ともよろしく願いいたします。

では続いて12ページ以降、社会教育課お願いします。

(須藤社会教育課長(兼)森町公民館長(兼)図書館長)

それでは社会教育課、公民館、図書館の外部点検・評価についてご説明いたします。内容につきましては、社会教育係・公民館分につきましては、葛葉社会教育係長より、文化財保護係関係につきましては、高橋文化財保護係長より、図書館につきましては、私よりご説明いたします。

(葛葉社会教育課社会教育係長(兼)森町公民館管理係長(兼)事業係長)

それでは、社会教育課・公民館事業についてご説明いたします。資料1ページをお開きください。社会教育課・公民館事業の外部点検・評価者は社会教育委員15名、文化財事業に関しては、文化財調査委員6名にお願いしております。

12ページをお開きください。新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、事業の「開催・延期・中止」決定を行い、社会教育課では、11事業を開催しております。外部評価の結果につきましては、総体の「3」妥当又は「4」良好となりました。

それでは、13ページをお開きください。「成人式式典事業」について、一生に一度の記念行事であることを念頭に、式典内容や記念品の変更、来場者制限など感染防止対策を行い、新成人及びその家族の協力により円滑な式典運営を図ることができました。

実績として、新成人86名と来賓・主催者6名及び保護者等66名の合計158名が来場しております。総体評価は「3」妥当との評価をいただき、多くの点検・評価コメントが寄せ

られました。今後も式典内容を検討しながら、開催できるよう工夫していきたいと考えております。

14ページをお開きください。教対協社会教育部心を育てる活動班事業の「ふれあい体験教室」は、新型コロナウイルスの感染状況を注視し、町内小学校3年生～6年生を対象に4回実施されております。登録児童数9名、延べ参加児童数が27名となりました。地域住民や学校区を超えた交流が行われ、公民館ロビーで児童作品を展示することで、活動発表の場が設けられました。総体評価は「4」良好の評価をいただきましたが、参加者が減少傾向にあるため、実施内容や募集方法を検討しながら継続していきたいと考えております。

15ページをお開きください。芸術鑑賞事業クリスマス ジャズ・ダンス&ミュージックライブは、幅広い年齢層の参加及び来場者の分散を目的に、「ダンス」、「歌」、「ジャズ」を主とした3部構成で公演したが、会場変更に伴い来場者数が減少いたしました。総体評価は「3」妥当の評価をいただきました。本格的な芸術鑑賞ができる機会のため、多くの町民が、来場してもらえよう、実施内容や募集方法を検討しながら継続していきたいと考えております。

16ページをお開きください。もりの寺子屋事業は、夏休み・冬休みの長期休暇序盤に通常の学校生活と同じく午前中に自主学習・自由研究を行うことにより、家庭学習の習慣化や学力や集中力の向上を図ることを目的としております。

また、退職者教員や教対協社会教育部及び高校生等を講師として活用することで、地域人材の発掘と育成も行っております。令和3年度は感染対策として、会場の変更、間隔をとった座席配置、人数制限を設けるなど従来の開催方法から変更しての開催となりました。参加児童からは「また参加したい。」との声が多く、地域児童に定着した事業であり、また、冬休みに行われた玉川大学森町教室（オンライン交流）では、普段関わることのない大学生とオンラインを通じたクイズ大会等の交流を行いました

総体評価は「4」良好の評価をいただきました。大学生との関わりなど、日頃体験できない場面だったとの評価もいただき、多くの児童が参加する事業のため、今後も継続開催していきたいと考えております。

17ページをお開きください。「森町文化協会補助事業」については、森町文化協会が主催する文化祭や俳句大会など、コロナ禍における不特定多数の来場者が訪れる事業について、施設ガイドライン及びイベント開催の制限を理解し、事業開催中止を決定しております。なお、小規模事業の開催については、単位団体により企画・運営され、交流と発表の場が創出されました。予算額72万円並びに決算額6万円につきましては、事業の開催中止決定に伴い、森町へ補助金の戻入れを行ったため決算額が「6万円」となっております。総体評価は「3」妥当の評価となりました。

18ページをお開きください。「社会教育関係教材冊子配付事業」です。コロナ禍において森町内の自然散策や歴史探索に触れる機会を提供し、健康維持と家庭内交流の促進を図ることを目的とした事業です。実績として、合計26件の配付となり学習・軽運動・交流を

促す情報発信ができたものと捉えております。総体評価は「3」妥当の評価をいただきましたが、周知やPR方法を検討しながら継続していきたいと考えております。

ここで説明員の交代をいたします。

(高橋社会教育課文化財保護係長)

続きまして19ページをお開きください。「鷲ノ木遺跡見学会」です。鷲ノ木遺跡の案内を8月から10月にかけて10日間で25回、解説付きで実施し、合計123名、うち町内40名、町外83名の参加者がありました。外部評価は総体で良好の「4」となり、案内内容の充実と実施日数の検討を図りながら、継続していきたいと考えております。

20ページをお開きください。「埋蔵文化財保存活用整備事業」です。国補助事業として、8月1日から10月31日まで企画展「発掘調査から見る森町の歴史」を開催し、598名の来館者がありました。外部評価は総体で良好の「4」となり、今後も、適宜実施を検討したいと考えております。

21ページをお開きください。「遺跡発掘調査事務所展示室公開」です。町内の歴史や文化について情報発信している発掘調査事務所展示室を一般公開するもので、来館者は851名でした。外部評価は総体で良好の「4」となり、来館者の理解度や満足度の向上を目指し、運営していきたいと考えております。

22ページをお開きください。「出前授業」です。町内小・中学校の要望により、教室に文化財を持ち込み、紹介する事業であり、6月に森小学校6年生の2クラスの授業で実施しました。外部評価は総合で良好の「4」となり、より多くのクラスでの実施を目指し、内容を検討していきます。

23ページをお開きください。「日本冷凍食品事業発祥100周年記念事業」です。町指定文化財「冷凍機械」と当設備をもとに展開した冷凍食品事業が令和2年度に100周年を迎えたことを記念し、講演会やパネル展、除幕式やパンフレット等を作成し、町内外に周知を図りました。外部評価は総合で良好の「4」となり、今後はこの事業成果を活かしてPRを進めていきたいと考えています。

説明委員を交代します。

(葛葉社会教育課社会教育係長(兼)森町公民館管理係長(兼)事業係長)

続きまして、森町公民館事業に移ります。24ページをお開きください。社会教育事業と同様に、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、事業の「開催・延期・中止」決定を行い、結果、2事業の開催となりました。

それでは、25ページをお開きください。「家庭学習支援事業」は、夏季休業中の学習や運動・趣味に対する意欲向上と家庭内交流の促進を図ることができるよう、情報提供による家庭学習の支援を目的として実施しました。対象者を、町内小・中学校の全校生徒及びその保護者とし、学校を通じて情報提供紙「学びのインフォメーション」を配布しております。

外部評価は、総体の「3」妥当となりました。コロナ禍における情報発信として意義や期待もあるが、保護者を含めた事業の認識や反響などを確認し、今度につなげたいと考えております。

26ページをお開きください。「公民館講座2」は、多種多様な講座を開設し、町民が生涯学習に興味・関心を持つこと、また、コロナ禍において心身共に健康で潤いのある生活が送れるよう生涯学習やコミュニケーションの場の提供を目的とし実施しております。

令和3年度は「健康リフレッシュ教室」申込者少数のため「開催中止」「押し花教室」参加者7名「キャンドル教室」参加者18名にて開催いたしました。感染防止対策を行いながら開催し、参加者から「楽しかった」「また実施してほしい」との声が多く寄せられております。また親子で参加できる講座の企画・運営により、子ども達の自由な発想や交流を楽しむ機会を提供することができました。外部評価は、総体で「3」妥当となりました。幅広い世代の参加があり、世代間交流は今後も大切に行うべきと考え、多種多様な講座の開催を望むとの評価があり、周知や事業内容も考慮しながら、今後も開催していきたいと考えております。社会教育課・公民館の事務事業の点検・評価報告は以上です。

(毛利教育長)

ここで1回また切ります。社会教育課まだ途中ですけれども、説明ありましたが、皆さんから何かこの間で質問等ございますか。

(教育委員一同「ありません」の声)

(毛利教育長)

昨年はやはり新型コロナウイルスの影響が散見されますね。それでは続けます。生涯学習課お願いします。

(三國生涯学習課生涯学習係長)

続きまして生涯学習課の事業につきまして、ご説明いたします。資料1ページをお開きください。生涯学習課の外部点検評価者につきましては、社会教育委員の佐藤真喜子さま、三戸明子さまの2名に評価をいただきました。

続きまして、27ページをお開きください。生涯学習課では7事業につきまして、評価を行いました。外部評価の結果につきましては、「4. 良好」または「3. 妥当」ということになっております。

28ページをお開きください。「実年大学」です。砂原地区在住の高齢者を対象に健康づくり教室や工作教室など計6回開催しました。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、終了式の中止や回数を減らしました。

29ページをお開きください。「夏休み子ども工作展」です。町内の小学生を対象とし、

令和3年度は118点の出展がありました。今後も参加促進を図りたいと思います。

30ページをお開きください。「青森県外ヶ浜町交流事業」です。友好町であります青森県外ヶ浜町交流事業として文化交流を実施しました。本来であれば森町と外ヶ浜町を行き来することになっておりましたが、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、両町にて発表団体演奏を撮影し、記録媒体を作成した上で、交流事業を実施しました。

31ページをお開きください。「どろんこ塾」です。町内在住の小学生を対象にした事業で、新型コロナウイルス感染症予防対策のため回数を減らしましたが6回実施しました。今後もアンケート結果をもとにした事業内容を検討し、参加者増に努め、継続したいと思います。

32ページをお開きください。「子どものひろば」です。砂原地区の幼稚園児・小学生を対象にした事業で、新型コロナウイルス感染症予防対策のため回数を減らしましたが5回実施しました。今後も周知方法の工夫をして参加者増に努め、継続したいと思います。

33ページをお開きください。「モデルロケット教室」です。町内在住の小学生を対象にした事業で、新型コロナウイルス感染症のため中止していましたが、3年ぶりの開催となりました。物づくりの楽しさや科学に対する興味を深めるため、今後も継続したいと思います。

34ページをお開きください。「書き初め席書大会」です。町内の小中学生を対象に実施しております。日本の伝統文化に触れる良い機会だと考えられますので、継続したいと思います。

また、27ページに記載がある4事業の「子ども体験フェスティバル」、「ふれあい運動会」、「あったかさわらパークゴルフ大会」、「あったかさわら道南パークゴルフ大会」については、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止となりましたが、今後も継続して開催する方向です。以上です。

(須藤社会教育課長(兼)森町公民館長(兼)図書館長)

図書館より、事業についてご説明申し上げます。35ページをお開きください。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和2年度は「図書館まつり事業」と「出張おはなし会事業」の2事業を中止としておりましたが、令和3年度は一部事業内容を変更しながら実施し、6事業について評価を行っております。自己評価ならびに外部評価の結果につきましては、いずれも総体で「ブックスタート事業」のみ「4」の良好、その他が「3」の妥当となりました。

36ページをお開きください。図書館資料の整備事業です。良質な図書資料や書籍を収集し提供することにより、学習機会の充実を図ってまいりました。評価は妥当の3ですが、今後も古い本などの除籍を進めつつ本の配置を工夫するなど、利用しやすい図書館を目指していきたいと考えております。

37ページをお開きください。移動図書配本事業です。図書館から離れているため、なか

なか利用できない住民、主に子どもを対象に気軽に本を読んでもらえるよう町内12か所に配本所を設け実施しております。評価は妥当の3ですが、令和4年3月末をもって濁川小学校が廃止となったことから、配本のあり方なども検討していきたいと考えております。

38ページをお開きください。子ども読書の日事業です。より幅広い分野の図書を用意し、子ども読書の日及び子どもの読書週間に向け、森町図書館からのお知らせを作成・配布し読書啓発を図ってまいりました。評価は妥当の3ですが、PR方法を工夫しながら実施していきたいと考えております。

39ページをお開きください。ブックスタート事業です。赤ちゃんと保護者が絵本を介した心触れあうひとときを持てるよう、保健センターで行われている3か月健診時に57組を対象に実施しております。評価は良好の4ですが、今後も継続実施していきたいと考えております。

40ページをお開きください。図書館まつり事業です。本の交換市、あそびの広場など複数のコーナーを開設し実施しているものであり、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い令和2年度は中止となりましたが、令和3年度はおはなし会と本の交換市の2行事に分割して開催しております。工作キットの配布と、本の交換市を日程を分散して実施いたしました。評価は妥当の3ですが、今後も内容の充実を図りながら実施していきたいと考えております。

41ページをお開きください。出張おはなし会事業です。絵本の読み聞かせ教室と出張おはなし会の2行事を行う事業です。絵本の読み聞かせ教室については、森幼稚園で実施予定でしたが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から出張おはなし会に変更して11月19日森幼稚園にて実施しております。評価は妥当の3ですが、今後も新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、幼稚園・学校を対象に実施していきたいと考えております。図書館の事務事業の報告は、以上でございます。

(毛利教育長)

それではまたここで切ります。ご質問等ございますか。

(教育委員一同「ありません」の声)

(毛利教育長)

何とか啓発を工夫してたくさん参加いただけるようにしていかなければと思っておりません。それでは体育課に移ります。

(浅利体育課体育係長)

続きまして、体育課の事業について、ご説明いたします。42ページをお開きください。体育館では、5事業について、評価を実施しております。外部評価につきましては、各事業

ともに総体で「3 妥当」という評価をいただいております。

4 3 ページをお開きください。各事業シートの説明につきましては、目的と事業概要のみ説明させていただきます。自主スポーツ活動の推進事業ですが、各種競技団体等、町民のスポーツ活動の支援を目的としております。事業内容でございますが、町民体育館・サンビレッジ森・青少年会館等の貸館であり、各体育施設の利用状況は、全体で前年度と比較して、5, 6 2 4 名の減となっております。事業はおおむね達成していると評価を頂いておりますが、町民体育館のアリーナ床や照明、バスケットゴールが老朽化しているため、改善をお願いしたいとのコメントがありました。

4 4 ページをお開きください。「スポーツ少年団育成事業」ですが、スポーツ少年団の活動を中心に、団の自主運営とその育成指導を図ることを目的としています。令和3年度の少年団数は10団体、団員数は212名となっております。主な事業内容として、各少年団主催の近隣市町大会の開催、各少年団の全道・全国大会への参加負担金や、森町スポーツ少年団への補助金交付を行っております。事業はおおむね達成していると評価を頂いており、今後も引き続き、団及び指導者に対して継続的なサポートをお願いしたいとのコメントをいただいております。

4 5 ページをお開きください。「教対協社教部健康を作る活動班事業」ですが、町民の健康、体力づくりの推進を目的として、各種事業の実施に対しまして協力しております。令和3年度の班員数は13名となっております。主な事業内容と参加人数は、森町体育協会との共催事業であるオニウシ公園周回マラソンで129名となっております。駒ヶ岳登山会および町民ハイキングその他のイベントについては、新型コロナウイルスの影響により中止となっております。事業はおおむね達成していると評価を頂いておりますが、感染症の影響により、開催できなかった事業については、内容や開催方法を工夫しながら開催できるよう進めてほしいとのコメントをいただいております。

4 6 ページをお開きください「体育協会補助事業」ですが、スポーツの振興と加盟団体の充実をはかり、住民の健康増進に努めることを目的としております。令和3年度加盟団体数は14単協、協会員数は420名となっております。主な事業内容は、オニウシ公園周回マラソン大会、各単協主催の町民大会となっております。町民玉入れ大会及び冬季スポーツフェスティバル、その他のイベントについては、新型コロナウイルスの影響による中止となっております。事業はおおむね達成していると評価を頂いておりますが、各協会員が減少し事業の継続が困難になってきていることから、サポートの強化をしてほしいとのコメントを頂いております。

4 7 ページをお開きください。「学校開放事業」ですが、学校教育に支障のない範囲で学校の施設を開放し、地域スポーツ等の振興及び子供の安全な遊び場を確保することを目的としております。学校別の体育館開放数及び利用人数については、森小学校110日3, 259名、尾白内小学校38日237名、鷲ノ木小学校1日36名、駒ヶ岳小学校27日170名、さわら小学校115日2, 581名、グラウンド開放については、森小学校72日

1, 296名となっております。主な利用団体は、各少年団及び町内のサークルとなっております。事業はおおむね達成していると評価を頂いておりますが、感染状況を確認しながら、一般団体への開放再開を検討してほしいとのコメントを頂いております。体育課からは以上です。

(毛利教育長)

はい、以上体育課でした。いかがでしょうか。事業の一つ一つを外部点検したものをお示ししたところで今年度に関しては新型コロナウイルスの影響が令和3年度に比べたらいくらか緩和されて事業が出来るかと思えます。そこで出来るだけ町民の活性化を進めていきたいと思っておりました。こちらの件は終了してよろしいでしょうか。

(教育委員一同「はい」の声)

(毛利教育長)

それでは教育委員会にお知らせしたい件や諮りたい件がございましたらお願いします。

(教育委員一同「ありません」の声)

(毛利教育長)

それでは以上を持ちまして第9回森町教育委員会を終了します。長時間に渡ってありがとうございました。